

[illegible]

設計内訳書（実施）

工事名	令和4年度 長須賀多目的広場環境整備工事					事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 施設整備	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
施設整備								
			式	1				
遊戯施設整備工								
			式	1				
遊具組立設置工								
			式	1				
ロープ スライダー材料費		L=20m・H=3.5m・スタートスロープ 及び安全柵有り						単 1号
			箇所	1				
ロープ スライダー据付費								単 2号
			箇所	1				
ロープ スライダー基礎工事費								単 3号
			箇所	1				
4連幼児用ブランコ材料費		H=2.1m・W=6.4m・セーフティマット 及び安全柵有り						単 4号
			箇所	1				
4連幼児用ブランコ据付費								単 5号
			箇所	1				
4連幼児用ブランコ基礎工事費								単 6号
			箇所	1				
ネット製トランポリン材料費		H=0.9m・W=5.6m						単 7号
			箇所	1				
ネット製トランポリン据付費								単 8号
			箇所	1				
ネット製トランポリン基礎工事費								単 9号
			箇所	1				
ネット製ジャンクマット材料費		H=7.5m・W=16.4m						単 10号
			箇所	1				

設計内訳書（実施）

工事名	令和4年度 長須賀多目的広場環境整備工事	事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 施設整備					
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
ネット製ジャンクマット据付費								単 11号
		箇所	1					
ネット製ジャンクマット基礎工事費								単 12号
		箇所	1					
敷地造成工								
		式	1					
掘削工								
		式	1					
掘削		土質:土砂						単 13号
			m3	60				
盛土工								
		式	1					
路床盛土		施工幅員:2.5m未満						単 14号
			m3	100				
土材料		焼砂						単 15号
			m3	100				
残土処理工								
		式	1					
整地		作業区分:残土受入れ地での処理						単 16号
			m3	60				
土砂等運搬		土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)						単 17号
			m3	60				
広場整備工								
		式	1					
吹付工								
		式	1					

設計内訳書（実施）

工事名	令和4年度 長須賀多目的広場環境整備工事				事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 施設整備		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
マイクロローバー	噴射,吹付機							単 18号
		m2	970					
仮設工								
		式	1					
交通管理工								
		式	1					
交通誘導警備員								単 19号
		人日						
直接工事費								
		式	1					
共通仮設								
		式	1					
共通仮設費（率計上）								
		式	1					
純工事費								
		式	1					
現場管理費								
		式	1					
工事原価								
		式	1					
一般管理費等								
		式	1					
工事価格								
		式	1					
消費税額及び地方消費税額								
		式	1					

設計内訳書（実施）

[illegible]

1 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 1号	ロープスライダー材料費	L=20m・H=3.5m・スタートスロープ及び安全柵有り	単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ロープスライダー			台	1				
スタートスロープ			台	1				
ロープスライダー安全柵			台	1				
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 2号	ロープスライダー据付費		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
特殊作業員			人					
普通作業員			人					
合計								
単価							円／箇所	

單僱使用年月	2022. 06
步掛適用年月	2022. 06
勞務調整係數	1.000-00000 0.0 0

- 7 -

七ヶ浜町

單僱使用年月	2022. 06
步掛適用年月	2022. 06
勞務調整係數	1.000-00000 0.0 0

- 8 -

七ヶ浜町

1 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 5号	4連幼児用ﾌﾟﾗﾝｸ据付費		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 6号	4連幼児用ﾌﾟﾗﾝｸ基礎工事費		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
床掘り		土砂, 上記以外(小規模), 全ての費用						
			m3	20				
埋戻し		上記以外(小規模), 土砂, 全ての費用						
			m3	20				
残土処理工							単 20号	
			m3	7				
基礎工							単 22号	
			基	1				
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 7号	ネット製トランポリン材料費	H=0. 9m・W=5. 6m	単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ネット製トランポリン(ブルー)			台	1				
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 8号	ネット製トランポリン据付費		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
特殊作業員			人					
普通作業員			人					
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 9号	ネット製トランポリン基礎工事費		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
床掘り		土砂, 上記以外(小規模), 全ての費用	m3	30				
埋戻し		上記以外(小規模), 土砂, 全ての費用	m3	20				
残土処理工			m3	10			単 20号	
基礎工			基	1			単 23号	
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 10号	ネット製ｼﾞｬﾝｸﾞﾙｼﾞﾑ材料費	H=7. 5m・W=16. 4m	単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ネット製ｼﾞｬﾝｸﾞﾙｼﾞﾑ(ﾚｯﾄﾞ)			台	1				
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 11号	ネット製ｼﾞｬﾝｸﾞﾙｼﾞﾑ据付費		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
特殊作業員			人					
普通作業員			人					
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1. 000-00000	0. 0 0
単 12号	ネット製ｼﾞｬﾝｸﾞﾙｼﾞﾑ基礎工事費		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
床掘り		土砂, 上記以外(小規模), 全ての費用	m3	50				
埋戻し		上記以外(小規模), 土砂, 全ての費用	m3	30				
残土処理工			m3	20			単 20号	
基礎工			基	1			単 24号	
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 13号	掘削	土質:土砂	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
床掘り		土砂, 上記以外(小規模), 全ての費用						
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 14号	路床盛土	施工幅員:2.5m未満	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
路床盛土		2.5m未満						
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 15号	土材料	焼砂	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土材料								
			m3	1.3				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 16号	整地	作業区分:残土受入れ地での処理	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
整地		残土受入れ地での処理						
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 17号	土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土砂等運搬		小規模,バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,2.5km以下	m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 18号	マイクロローバー	噴射,吹付機	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
種子 マイクロローバー			kg	1				
養生材 ファイバー			kg	24				
土壌安定剤 アクリル樹脂・酢酸ビニル系樹脂同等品			kg	0.12				
土木一般世話役			人					
普通作業員			人					
種子吹付機[車載式(種子専用)] 2.5m3 搭載トラック3t車		0.岩石工の割増対象にしない,良好, 5.1時間,交替制を適用しない,0,し ない,しない,6.6時間	時間				単 25号	
種子吹付機[車載式(客土用)] 4.0m3 搭載トラック4t車		0.岩石工の割増対象にしない,良好, 5.1時間,交替制を適用しない,0,し ない,しない,6.6時間	時間				単 26号	
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 19号	交通誘導警備員		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B							単 27号	
			人日					
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

						単価使用年月	2022. 06	
						歩掛適用年月	2022. 06	
						労務調整係数	1.000-00000	0.0 0
単 20号	残土処理工		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土砂等運搬		小規模,ﾊﾞｯｸﾎﾞｲﾙ山積0.28m3(平積0.2m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,2.5km以下						
			m3	1				
整地		残土受入れ地での処理						
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

單僱使用年月	2022. 06
步掛適用年月	2022. 06
勞務調整係數	1.000-00000 0.0 0

– 21 –

七ヶ浜町

單僱使用年月	2022. 06
步掛適用年月	2022. 06
勞務調整係數	1.000-00000 0.0 0

– 22 –

七ヶ浜町

2次単価表

2次単価表						単価使用年月		2022. 06	
						歩掛適用年月		2022. 06	
						労務調整係数		1.000-00000 0.0 0	
単 23号	基礎工		単位	基	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
基礎碎石		12.5cmを超え17.5cm以下,再生クラッシャー 40〜0,全ての費用							
			m2	7					
コンクリート		無筋・鉄筋構造物,バックホウ(クレーン機能付)打設,18-8-40,一般養生,全ての費用							
			m3	0.4					
型枠		一般型枠,均しコンクリート							
			m2	1					
鉄筋工[市場単価]		SD295 D10,一般構造物,10t未満,無,無,無,無,補正無(鉄筋割合10%未満含む),補正無(一般構造物)					単 28号		
			t	0.09					
コンクリート		小型構造物,バックホウ(クレーン機能付)打設,21-8-25(20)-55%,一般養生,全ての費用							
			m3	3					
型枠		一般型枠,小型構造物							
			m2	15					
合計									
単価							円／基		

2次単価表

2 次単価表						単価使用年月		2022. 06	
						歩掛適用年月		2022. 06	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 24号	基礎工		単位	基	単位数量	1	単価		
名 称 ・ 規 格		条 件	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
基礎碎石		12. 5cmを超え17. 5cm以下, 再生クラッシャ ン 40〜0, 全ての費用							
			m2	15					
コンクリート		無筋・鉄筋構造物, バックホウ(クレーン機能付)打設, 18-8-40, 一般養生, 全ての費用							
			m3	0. 7					
型枠		一般型枠, 均しコンクリート							
			m2	2					
鉄筋工[市場単価]		SD295 D10, 一般構造物, 10t未満, 無, 無, 無, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 補正無(一般構造物)					単 28号		
			t	0. 23					
コンクリート		無筋・鉄筋構造物, バックホウ(クレーン機能付)打設, 21-8-25(20)-55%, 一般養生, 全ての費用							
			m3	10					
型枠		一般型枠, 鉄筋・無筋構造物							
			m2	30					
合 計									
単 価							円／基		

2次単価表

2次単価表						単価使用年月		2022. 06	
						歩掛適用年月		2022. 06	
						労務調整係数		1.000-00000 0.0 0	
単 25号	種子吹付機[車載式(種子専用)] 2.5m3 搭載トラック3t車	0, 岩石工の割増対象にしない, 良好, 5.1時間, 交替制を適用しない, 0, し ない, しない, 6.6時間	単位	時間	単位数量	1	単価		
名 称 ・ 規 格		条 件	単位	数量	単価	金額	摘 要		
軽油 1.2号			L	4.2					
種子吹付機[車載式(種子専用)] 2.5m3 搭載トラック3t車		供用日当り運転時間:5.1h, 運転日 当り運転時間:6.6h	時間						
合 計									
単 価							円／時間		

2次単価表

2次単価表						単価使用年月		2022. 06	
						歩掛適用年月		2022. 06	
						労務調整係数		1.000-00000 0.0 0	
単 26号	種子吹付機[車載式(客土用)] 4.0m3 搭載トラック4t車	0, 岩石工の割増対象にしない, 良好, 5.1時間, 交替制を適用しない, 0, し ない, しない, 6.6時間	単位	時間	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
軽油 1.2号			L	7.1					
種子吹付機[車載式(客土用)] 4.0m3 搭載トラック4t車		供用日当り運転時間:5.1h, 運転日 当り運転時間:6.6h	時間						
合計									
単価							円/時間		

2次単価表

2次単価表						単価使用年月	2022.06		
						歩掛適用年月	2022.06		
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0		
単 27号	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
交通誘導警備員B									
			人						
合計									
単価							円／人日		

特記仕様書

施工条件明示書

工事番号	工建第22-170号	工事名	令和4年度 長須賀多目的広場環境整備工事	事務所名	宮城県七ヶ浜町	
項目	条件	内 容		施 工 方 法	備 考	
1 共通仕様書の適用	本工事は、宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。					
2 主任技術者及び監理技術者（以下、配置技術者という。）の配置						
(1) 現場施工に着手する日の指定 （配置技術者の配置要件の特例） ※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」	☐ ある	令和 年 月 日（「3 工程関係」に条件がない場合は、期日以前の着手も可能）				
	☒ ない	☐ ある	請負者が着手日を選択出来る工事（フレックス工事） 契約日から〇〇日以内 土木工事共通特記仕様書第1編1-1-4によること。			
	☒ ない	請負者は、現場施工に着手する日の指定がない限り、原則として、契約書に定める工期の初日から30日以内に現場施工に着手しなければならない。（共通仕様書第1編共通編第1章総則1-1-8） 上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼働であることが明確な場合は、配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。http://www.pref.miyagi.jp/keiyaku/kk50.htm				
3 工程関係						
(1) 関連工事による施工時期の調整	☐ ある	☒ ない				
(2) 施工時期による制限	☐ ある	☒ ない				
(3) 関係機関等との協議の未成立	☐ ある	☒ ない				
(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加	☒ ある	☐ ない	特別名勝松島（結果「許可済み」、埋蔵文化財の関わり（結果「影響なし」：慎重工事）			
4 公害対策関係						
(1) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限	☐ ある	☒ ない				
5 安全対策関係						
(1) 交通安全施設等の指定	☒ ある	☐ ない	交通安全誘導警備員を配置すること	広場利用者の安全を確保すること		
(2) 占用埋設物との近接工事による 施工方法、作業時間の制限	☒ ある	☐ ない	広場の暗渠排水の位置を確認して施工すること			
6 排水工関係						
(1) 濁水、湧水処理のための特別な対策の必要性	☐ ある	☒ ない				
7 建設副産物対策関係						
(1) 共通事項	下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお、廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること（環境省または循環型社会推進課のHPを参照）。					
			処理・処分する場所	処理・処分方法	距離	
工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。						
(2) 建設発生土	処理・処分	☒ ある	☐ ない	町内	自由処分	
(3) 建設発生土以外の 建設副産物	処理・処分	コンクリート塊	☐ ある	☒ ない	km	
		アスファルト塊	☐ ある	☒ ない	km	
		建設発生木材	☐ ある	☒ ない	km	
		建設汚泥	☐ ある	☒ ない	km	
		その他（廃プラ）	☐ ある	☒ ない	km	
(4) 再生材の利用	☒ ある	☐ ない	種類・数量	RC-40		
8 工事現場のイメージアップ						
	☐ ある	☒ ない	内容 イメージアップの具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。			
9 品質証明						
(1) 品質証明書および施工プロセス品質確認 チェックリストの対象	☐ ある	☒ ない	請負工事費が、1億5千万円以上の工事および発注者が必要と認める工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。			
(2) 施工プロセス品質確認チェックリストの対象	☐ ある	☒ ない	上記に該当せず、請負工事費が1億円以上の工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。			
10 標準的な設計図書による発注方式	☐ ある	☒ ない	土木工事共通特記仕様書第3編1-1-14によること。			
11 資材関係						
(1) 生コンクリート	生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。					
(2) 購入土	購入土を使用する場合は、材料承諾時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」、又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。					
(3) 宮城県グリーン製品の利用 「宮城県グリーン製品」利用推進指針によること。 「宮城県グリーン製品」を使用した場合は、請負者は環境政策課HPより「チェックリスト」をダウンロードし、使用材料や数量等を入力後、工事完了後に監督職員に提出（電子メール）すること。	必須	1. 植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。				
	☐ ある	☒ ない	2. 盛土材、埋め戻し材			
	☐ ある	☒ ない	3. その他（ ）			
	☐ ある	☒ ない	4. その他（ ）			
(4) 現場吹付法砕工	吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は、18N/mm2以上とする。					
12 その他						
(1) 舗装の下請制限について	☐ ある	☒ ない	土木工事共通特記仕様書第1編1-1-3によること。			
(2) 「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における 工事費内訳調査」の対象の有無	☐ ある	☒ ない	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンプ土砂運搬等下請負契約に関する関係書類を提出すること。 請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む）も同様の義務を負う旨を周知すること。			
(3) 三者会議の対象の有無	☐ ある	☒ ない	本工事は、工事着手前等に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-5によること。			
(4) 貸与資料の有無	☐ ある	☒ ない	本仕様書によるもののほか工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料（ ）			
(5) 発注者支援（工事監督支援業務）対象の有無	☐ ある	☒ ない	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合、工事請負者に対し「工事打合せ簿」により担当技術者（所属会社等名・氏名）の通知を行うこと。			
(6) 工事写真の電子化の対象の有無	☒ ある	☐ ない	本工事の工事写真の作成は、原則として、デジタル写真管理情報基準（案）に基づき電子とすること。ただし、予定価格が8,000万円未満の場合は、監督員との協議により、従来の紙による作成も認めることとする。			
(7) 工事実績情報システム（コリンズ）登録	請負者は、工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し登録申請を行うこと。					
(8) 工事書類の簡素化の試行について	☐ ある	☒ ない	1. 本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。 2. 「宮城県土木部における工事書類簡素化一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿、材料確認書、段階確認書、立会願、夜間・休日作業届の書類を提出については、電子メール活用を基本とする。 3. これらに定められていない場合は、監督職員と協議するものとする。			

東日本大震災に伴う特例制度

項 目	条 件	内 容	施 行 方 法	備 考
13 積算基準及び設計単価の適用期日				
(1) 積算基準及び設計単価の適用について	○ある	●ない	積算基準及び設計単価は公告日の前月の基準及び単価としている。	
(2) 工事請負契約締結後における設計単価の変更	○ある	●ない	本工事は、当初工事請負契約締結後において、契約日を基準日として設計単価の設計変更を行うこととする。 なお、設計変更の対象は、資材単価・労務単価及び機械単価等の設計単価とする。	
14 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用				
(1) 労働者確保に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	1 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。)について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の工事」である。 営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上費 労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食料、通勤等に要する費用 2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部においては、土木工事標準積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。 1) 共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費、宿泊費、借上費)の割合： 0.00% 2) 現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用、賃金以外の食料、通勤等に要する費用)の割合： 0.00% 3 受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。 4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。 5 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。 6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。 7 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。	
(2) 労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	本工事は、「労働者宿舍設置に関する試行要領」(以下試行要領)の対象工事である。 労働者宿舍の設置を希望する場合については、「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。	
15 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更				
(1) 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	○ある	●ない	下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものとする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状、使用(納品)日、使用(納品)数量等が記載されている物を監督員に提出し、その費用について設計変更することとする。 購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、碎石、捨石、被覆石等)とする。 輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。	受注者は、購入費及び輸送費を変更したい場合は、「工事打合せ簿」に次の事項を記載し発注者に提出し協議するものとする。 1 地域内及び基地に、建設資材がないことを証明する資料(打合せメモ等) 2 遠隔地から購入及び輸送する建設資材の名称・規格及び製造・生産工場の名称(使用材料の建設資材名及び規格・形状等の証明資料「品質証明」) 3 遠隔地から建設資材を購入及び輸送する理由 4 製造・生産工場を選定した理由 5 見積り書 6 その他、必要と思われる事項
16 施工箇所が点在する工事の間接費の積算				
(1) 施工箇所が点在する工事積算方法の試行の対象工事	○ある	●ない	本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実施に乖離が考えられるため、「○地区、△地区、○△地区(以下、対象地区という)」ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算方法の試行」の対象工事である。 本工事における共通仮設費の金額は、対象地区毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様に、対象地区毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正(大都市、施工地域等)については、対象地区毎に設定する。	
17 その他				
(1) 機械損料の補正について	●ある	○ない	本工事で使用するブルドーザ(リッパ装置付きブルドーザを除く)、バックホウ、ダンプトラック(建設専用ダンプトラックを除く)については運転1時間(日)当たりの損料に105/100を乗じている。	
(2) 土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱い	○ある	●ない	・本工事の施工において、調達(購入)する予定の○○の設計単価は、現場持込価格(単価)としている。 ただし、契約後、施工計画に基づき、○○の調達条件について異なる場合は、監督職員と協議すること。 ・資材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は、監督職員と協議すること。	
(3) 東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について	○ある	●ない	間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について、工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し、積算基準による積算と乖離が生じていることが確認されたため、積算基準書等により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じている。 補正係数 共通仮設費：1.5 現場管理費：1.2	

特 記 事 項

1 追加事項1			
(1) 追加 遊具について	整備する遊具の構造図は参考図である。(製品を特定していない) 参考の構造図と同等品以上で設置整備すること。		
(2) 追加 現場安全管理について	広場利用者等の安全確保のため、工事区域はバリケードを設置し、交通誘導員を1日当たり2名の配置を計画している。 なお、交通誘導員の人数は、資材搬入及び車両等の出入りを伴う作業の日当たり標準作業量から算定している。		
(3) 追加 広場のマイクロカーについて	工事作業によって損失したマイクロカーは種子吹付にて復旧すること。		
(4) 追加 広場の駐車場等の使用について	工事期間に海水浴や各種イベント等によって、駐車場や広場等を使用することがあるので、事前に確認して、支障が出ないように努めること。		
(5) 追加 現場代理人等の兼務について	条件を満たす場合は、現場代理人及び、主任技術者の兼務を認める。		
(6) 追加 復興補正係数の取り扱いについて	本町では復興工事が完了しているため積算へ適用しない。		

令和4年度

長須賀多目的広場環境整備工事

数 量 計 算 書

七ヶ浜町

数 量 総 括 表						
工 種		規 格	単位	数量	設計数量	備 考
種 別						
細 別						
遊戯施設整備工						
遊具組立設置工						
ロープスライダー基礎工事費						
床掘り		土砂,小規模	m3	34.5	30	
埋戻し		土砂,小規模	m3	23.1	20	
残土処理工		残土受入れ地での処理 ダンプトラック運搬,2.5km以下	m3	11.4	10	
基礎工						
基礎砕石		t=100mm	m2	12.9	13	
コンクリート		小型構造物,バックホウクレーン打設	m3	3.3	3	
型枠		小型構造物	m2	21.6	22	
4連幼児用ブランコ基礎工事費						
床掘り		土砂,小規模	m3	24.9	20	
埋戻し		土砂,小規模	m3	18.2	20	
残土処理工		残土受入れ地での処理 ダンプトラック運搬,2.5km以下	m3	6.7	7	
基礎工						
基礎砕石		t=100mm	m2	7.8	8	
コンクリート		小型構造物,バックホウクレーン打設	m3	1.7	2	
型枠		小型構造物	m2	15.8	16	
ネット製トランポリン基礎工事費						
床掘り		土砂,小規模	m3	28.8	30	
埋戻し		土砂,小規模	m3	16.1	20	
残土処理工		残土受入れ地での処理 ダンプトラック運搬,2.5km以下	m3	12.7	10	
基礎工						
基礎砕石		t=150mm	m2	7.2	7	
コンクリート(均しコンクリート)		無筋鉄筋構造物,バックホウクレーン打設	m3	0.36	0.4	
型枠(均しコンクリート)		均しコンクリート	m2	1.3	1	
鉄筋工		D10,一般構造物	t	0.093	0.09	
コンクリート		小型構造物,バックホウクレーン打設	m3	3.3	3	
型枠		小型構造物	m2	15.1	15	

数量総括表

[illegible]

数 量 表

名 称	規 格 寸 法 ・ 計 算 式										数 量		
【ロープスライダー】													
ロープスライダー基礎工事費													
床掘り													
スタート側	[(1.90 × 1.90 × 0.45) +(1.00 × 1.00 × 0.10)]× 4 箇所										=	6.90	
ゴール側	6.90 スタート側と同じ										=	6.90	
スロープ	スタート側と重複する部分を控除して (0.64 × 0.80 × 0.35) +[(2.30 - 0.14)× 2.19 × 0.35] +(1.50 × 0.80 × 0.35) +(0.60 × 0.40 × 0.10)× 2 箇所 +(0.40 × 0.40 × 0.10)× 2 箇所										=	2.33	
安全柵	[(1.35 × 1.35 × 0.55) +(0.45 × 0.45 × 0.10)]× 18 箇所										=	18.41	
										計	34.54	34.5 m3	
埋戻し													
スタート側	6.90 -[(1.90 × 1.90 × 0.10) (控除砂敷) +(0.90 × 0.90 × 0.35) (控除基礎) +(1.00 × 1.00 × 0.10)]× 4 箇所 (控除碎石) -[(0.50 × 0.30 × 0.25)]× 2 箇所 (控除基礎)										=	3.85	
ゴール側	6.90 -[(1.90 × 1.90 × 0.10) (控除砂敷) +(0.90 × 0.90 × 0.35) (控除基礎) +(1.00 × 1.00 × 0.10)]× 4 箇所 (控除碎石)										=	3.92	
スロープ	2.33 -[(0.64 × 0.80 × 0.10) (控除砂敷) +[(2.30 - 0.14)× 2.19 × 0.10] (控除基礎) +(1.50 × 0.80 × 0.10) (控除基礎) +(0.50 × 0.30 × 0.25)× 2 箇所 (控除基礎) +(0.30 × 0.30 × 0.25)× 2 箇所 (控除基礎) +(0.60 × 0.40 × 0.10)× 2 箇所 (控除碎石) +(0.40 × 0.40 × 0.10)× 2 箇所 (控除基礎)										=	1.49	
安全柵	18.41 -[(1.35 × 1.35 × 0.10) (控除砂敷) +(0.35 × 0.35 × 0.40) (控除基礎) +(0.45 × 0.45 × 0.10)]× 18 箇所 (控除碎石)										=	13.88	
										計	23.14	23.1 m3	
残土処分工	34.54 - 23.14										=	11.40	11.4 m3
基礎工													
基礎砕石(t=100mm)													
スタート側	1.00 × 1.00 × 4 箇所										=	4.00	
ゴール側	1.00 × 1.00 × 4 箇所										=	4.00	
スロープ	0.60 × 0.40 × 4 箇所 0.40 × 0.40 × 2 箇所										= =	0.96 0.32	
安全柵	0.45 × 0.45 × 18 箇所										=	3.65	
										計	12.93	12.9 m2	

数量表

名 称	規 格 寸 法 ・ 計 算 式	数 量
コンクリート(小型構造物)		
スタート側	$[(0.90 \times 0.90 \times 0.35) - (0.03 \times 0.03 \times 3.14 \times 0.35)] \times 4 \text{ 箇所} = 1.13$	
ゴール側	$[(0.90 \times 0.90 \times 0.35) - (0.03 \times 0.03 \times 3.14 \times 0.35)] \times 4 \text{ 箇所} = 1.13$	
スロープ°	$[(0.50 \times 0.30 \times 0.25) - (0.04 \times 0.04 \times 3.14 \times 0.25)] \times 4 \text{ 箇所} = 0.14$	
	$[(0.30 \times 0.30 \times 0.25) - (0.04 \times 0.04 \times 3.14 \times 0.25)] \times 2 \text{ 箇所} = 0.04$	
安全柵	$[(0.35 \times 0.35 \times 0.40) - (0.02 \times 0.02 \times 3.14 \times 0.40)] \times 18 \text{ 箇所} = 0.87$	
	計 3.31	3.3 m3
型枠(小型構造物)		
スタート側	$(0.90 \times 0.35) \times 4 \times 4 \text{ 箇所} = 5.04$	
ゴール側	$(0.90 \times 0.35) \times 4 \times 4 \text{ 箇所} = 5.04$	
スロープ°	$[(0.50 \times 0.25) + (0.30 \times 0.25)] \times 2 \times 2 \text{ 箇所} = 0.80$	
	$(0.30 \times 0.25) \times 4 \times 2 \text{ 箇所} = 0.60$	
安全柵	$(0.35 \times 0.40) \times 4 \times 18 \text{ 箇所} = 10.08$	
	計 21.56	21.6 m2
【4連幼児用フランク】		
4連幼児用フランク基礎工事費		
床掘り		
フランク本体	$[(1.50 \times 1.50 \times 0.65) + (0.60 \times 0.60 \times 0.10)] \times 6 \text{ 箇所} = 8.99$	
安全柵		
床掘り	$[(1.35 \times 1.35 \times 0.55) + (0.45 \times 0.45 \times 0.10)] \times 16 \text{ 箇所} = 16.36$	
控除	$[(0.72 \times 0.83 \times 0.55) + (0.30 \times 0.60 \times 0.10)] \times 4 \text{ 箇所} = 1.39$	
	$16.36 - 1.39 = 14.98$	
セーフティマット	$(0.66 \times 1.02 \times 0.15) + (1.70 \times 2.00 \times 0.15) + (0.80 \times 1.02 \times 0.15) + [(1.10 \times 1.00 \times 0.10) \times 2 \text{ 箇所}] = 0.95$	
	計 24.92	24.9 m3
埋戻し		
フランク本体	$8.99 - [(1.50 \times 1.50 \times 0.10) + (0.50 \times 0.50 \times 0.50) + (0.60 \times 0.60 \times 0.10)] \times 6 \text{ 箇所} - [(0.18 \times 0.35 \times 0.40) + (0.23 \times 0.45 \times 0.10)] \times 4 \text{ 箇所} = 8.99 - 2.46 = 6.53$	

数 量 表

名 称	規 格 寸 法 ・ 計 算 式	数 量
安全柵	$14.98 - [(1.35 \times 1.35 \times 0.10) + (0.35 \times 0.35 \times 0.40) + (0.45 \times 0.45 \times 0.10)] \times 16 \text{ 箇所}$ $+ [(0.72 \times 0.83 \times 0.10) + (0.72 \times 0.83 \times 0.10)] \times 4 \text{ 箇所}$ $= 14.98 - 4.02 + 0.48 = 11.43$	
セーフティマット	$0.95 - [(0.50 \times 1.02 \times 0.10) + (1.70 - 0.16 \times 1.00 \times 0.10) + (1.10 \times 1.00 \times 0.10)] \times 2 \text{ 箇所 (控除マット)}$ $= 0.95 - 0.73 = 0.22$	
	計	18.18 18.2 m3
残土処分工	24.92 - 18.18 = 6.74	6.7 m3
基礎工 基礎砕石 (t=100mm) プランコ本体	0.60 × 0.60 × 6 箇所 = 2.16	
安全柵	0.45 × 0.45 × 16 箇所 = 3.24	
セーフティマット	1.10 × 1.10 × 2 箇所 = 2.42	
	計	7.82 7.8 m2
コンクリート (小型構造物) プランコ本体	$[(0.50 \times 0.50 \times 0.50) - (0.03 \times 0.03 \times 3.14 \times 0.50)] \times 6 \text{ 箇所} = 0.74$	
安全柵	$[(0.35 \times 0.35 \times 0.40) - (0.02 \times 0.02 \times 3.14 \times 0.40)] \times 16 \text{ 箇所} = 0.78$	
セーフティマット	$[(1.00 \times 1.00 \times 0.10)] \times 2 \text{ 箇所} = 0.20$	
	計	1.72 1.7 m3
型枠 (小型構造物) プランコ本体	(0.50 × 0.50) × 4 × 6 箇所 = 6.00	
安全柵	(0.35 × 0.40) × 4 × 16 箇所 = 8.96	
セーフティマット	(1.00 × 0.10) × 4 × 2 箇所 = 0.80	
	計	15.76 15.8 m2
【ネット製トランポリン】		
ネット製トランポリン基礎工事費 床掘り	$[(2.20 \times 2.00 \times 1.05) + (1.20 \times 1.00 \times 0.15)] \times 6 \text{ 箇所} = 28.80$	28.8 m3
埋戻し	$28.80 - [(2.20 \times 2.00 \times 0.30) + (1.00 \times 0.80 \times 0.70) + (1.20 \times 1.00 \times 0.20)] \times 6 \text{ 箇所 (控除砂敷) (控除基礎) (控除砕石)}$ $= 28.80 - 12.72 = 16.08$	16.1 m3
残土処分工	28.80 - 16.08 = 12.72	12.7 m3

数量表

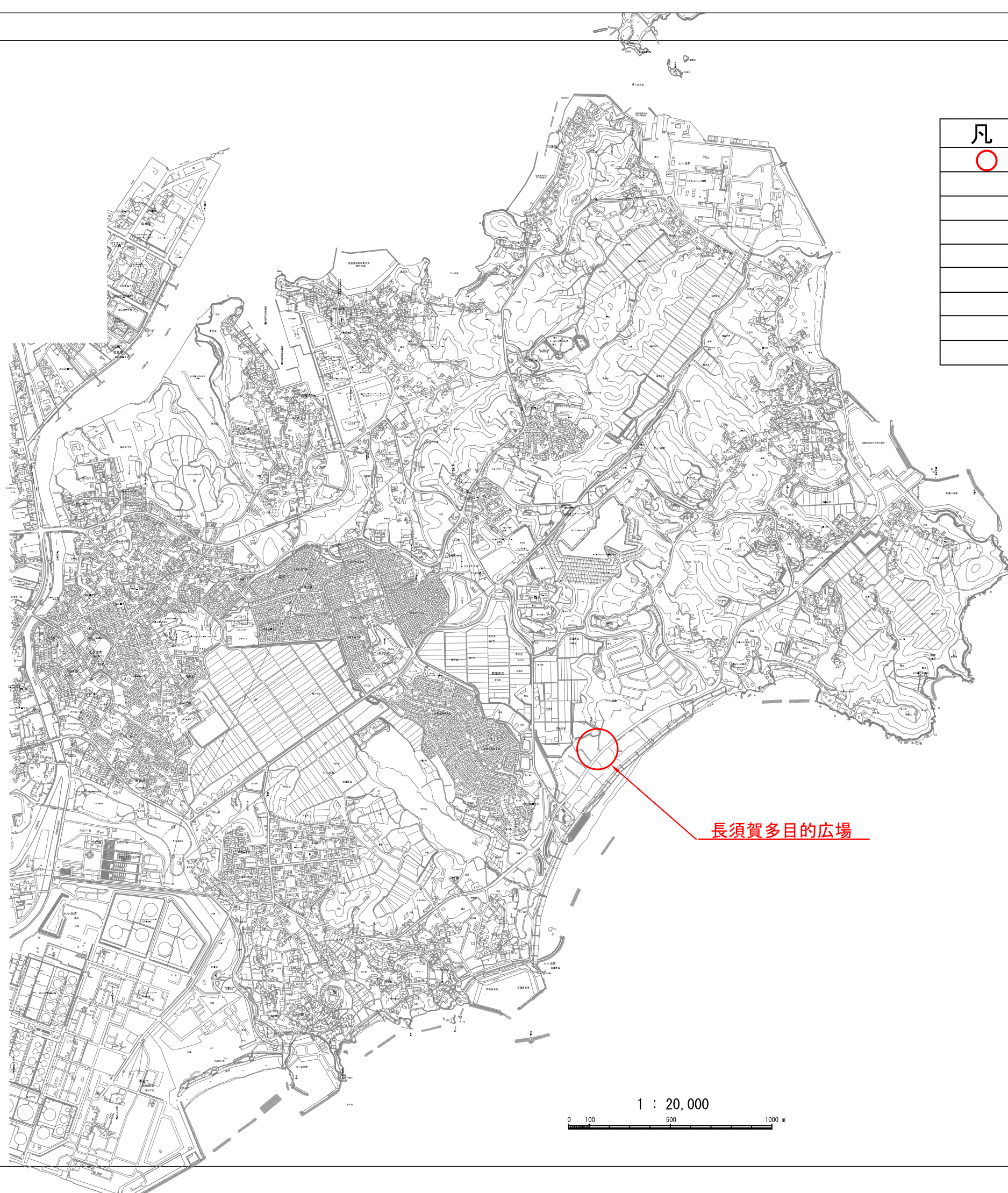
名 称	規 格 寸 法 ・ 計 算 式	数 量
基礎工 基礎砕石 (t=150mm)	$1.20 \times 1.00 \times 6$ 箇所 = 7.20	7.2 m2
コンクリート(均しコンクリート)	$1.20 \times 1.00 \times 0.05 \times 6$ 箇所 = 0.36	0.36 m3
型枠(均しコンクリート)	$[(1.20 \times 0.05) + (1.00 \times 0.05)] \times 2 \times 6$ 箇所 = 1.32	1.3 m3
鉄筋工(D10、一般構造物)	93 kg = 0.093	0.093 t
コンクリート(小型構造物)	$[(1.00 \times 0.80 \times 0.70) - (0.07 \times 0.07 \times 3.14 \times 0.70)] \times 6$ 箇所 = 3.30	3.3 m3
型枠(小型構造物)	$[(1.00 \times 0.70) + (0.80 \times 0.70)] \times 2 \times 6$ 箇所 = 15.12	15.1 m3
【ネット製ジャングルジム】		
ネット製ジャングルジム基礎工事費		
床掘り		
基礎A	$[(2.50 \times 2.50 \times 1.05) + (1.50 \times 1.50 \times 0.15)] \times 1$ 箇所 = 6.90	
基礎B	$[(2.20 \times 3.60 \times 1.35) + (1.20 \times 2.60 \times 0.15)] \times 4$ 箇所 = 44.64	
	計 51.54	51.5 m3
埋戻し		
基礎A	$6.90 - [(2.50 \times 2.50 \times 0.30) + (1.30 \times 1.30 \times 0.20) + (1.30 \times 1.30 \times 0.50) + (1.50 \times 1.50 \times 0.20)] \times 1$ 箇所 (控除砂敷) (控除砂敷) (控除基礎) (控除砕石) = 6.90 - 3.51 = 3.39	
基礎B	$44.64 - [(1.80 \times 1.80 \times 3.14 / 2 \times 0.30) + (1.00 \times 2.40 \times 1.00) + (1.20 \times 2.60 \times 0.20)] \times 4$ 箇所 (控除砂敷) (控除基礎) (控除砕石) = 44.64 - 18.20 = 26.44	
	計 29.83	29.8 m3
残土処分工	$51.54 - 29.83$ = 21.71	21.7 m3
基礎工 基礎砕石 (t=150mm)		
基礎A	$1.50 \times 1.50 \times 1$ 箇所 = 2.25	
基礎B	$1.20 \times 2.60 \times 4$ 箇所 = 12.48	
	計 14.73	14.7 m2
コンクリート(均しコンクリート)		
基礎A	$(1.50 \times 1.50 \times 0.05) \times 1$ 箇所 = 0.11	
基礎B	$(1.20 \times 2.60 \times 0.05) \times 4$ 箇所 = 0.62	
	計 0.73	0.7 m3

数量表

名 称	規 格 寸 法 ・ 計 算 式	数 量
型枠(均しコンクリート)		
基礎A	$(1.50 \times 0.05) \times 4 \times 1$ 箇所 = 0.30	
基礎B	$[(1.20 \times 0.05) + (2.60 \times 0.05)] \times 2 \times 4$ 箇所 = 1.52	
	計 1.82	1.8 m2
鉄筋工(D10、一般構造物)		
227 kg	= 0.227	0.227 t
コンクリート(無筋・鉄筋構造物)		
基礎A	$(1.30 \times 1.30 \times 0.50) \times 1$ 箇所 = 0.85	
基礎B	$(1.00 \times 2.40 \times 1.00) \times 4$ 箇所 = 9.60	
	計 10.45	10.4 m3
型枠(無筋・鉄筋構造物)		
基礎A	$(1.30 \times 0.50) \times 4 \times 1$ 箇所 = 2.60	
基礎B	$[(1.00 \times 1.00) + (2.40 \times 1.00)] \times 2 \times 4$ 箇所 = 27.2	
	計 29.80	29.8 m2
敷地造成工		
掘削工		
掘削		
ロープスライター	156.28 安全域(CAD求積)	
控除スタート基礎	$-(1.90 \times 1.90) \times 4$	
控除ゴール基礎	$-(1.90 \times 1.90) \times 4$	
控除スロープ基礎	$-(0.64 \times 0.80) + [(2.30 - 0.14) \times 2.19] + (1.50 \times 0.80)$	
控除安全柵基礎	$-(1.35 \times 1.35) \times 18$	
	$88.15 \times 0.10 = 8.82$	
4連幼児プランコ	69.96 安全域(CAD求積)	
控除プランコ基礎	$-(1.50 \times 1.50) \times 6$	
控除安全柵基礎	$-[(1.35 \times 1.35) \times 16 - (0.72 \times 0.83 \times 4)]$	
控除セーフティマット基礎	$-[(0.66 \times 1.02) + (1.70 \times 2.00) + (0.80 \times 1.02)]$	
	$24.80 \times 0.10 = 2.48$	
ネット製ランポリン	57.41 安全域(CAD求積)	
控除本体基礎	$-(2.20 \times 2.00) \times 6$	
	$31.01 \times 0.30 = 9.30$	
ネット製ジャングルシム	156.87 安全域(CAD求積)	
控除基礎A	$-(2.50 \times 2.50) \times 1$	
控除基礎B	$-(2.20 \times 3.60) \times 4$	
	$118.94 \times 0.30 = 35.68$	
	計 56.28	56.3 m3
盛土工		
路床盛土	土材料:焼砂	
	156.28 $\times 0.10$	
	69.96 $\times 0.10$	
	57.41 $\times 0.30$	
	156.87 $\times 0.30 + 10$ (追加補充用) = 96.91	96.9 m3
残土処理工		
整地		
土砂運搬処理	56.28 = 56.28	56.3 m3

数 量 表

名 称	規 格 寸 法 ・ 計 算 式	数 量
広場整備工		
吹付工		
マイクロローバー		
施工区域	30 × 30 - 441 (遊具安全域控除)	= 459.0
搬出入通路	3.0 × 170	= 510.0
		計 969.0
		969 m2

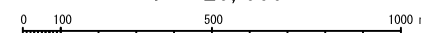


凡	例
○	施 工 箇 所



長須賀多目的広場

1 : 20,000

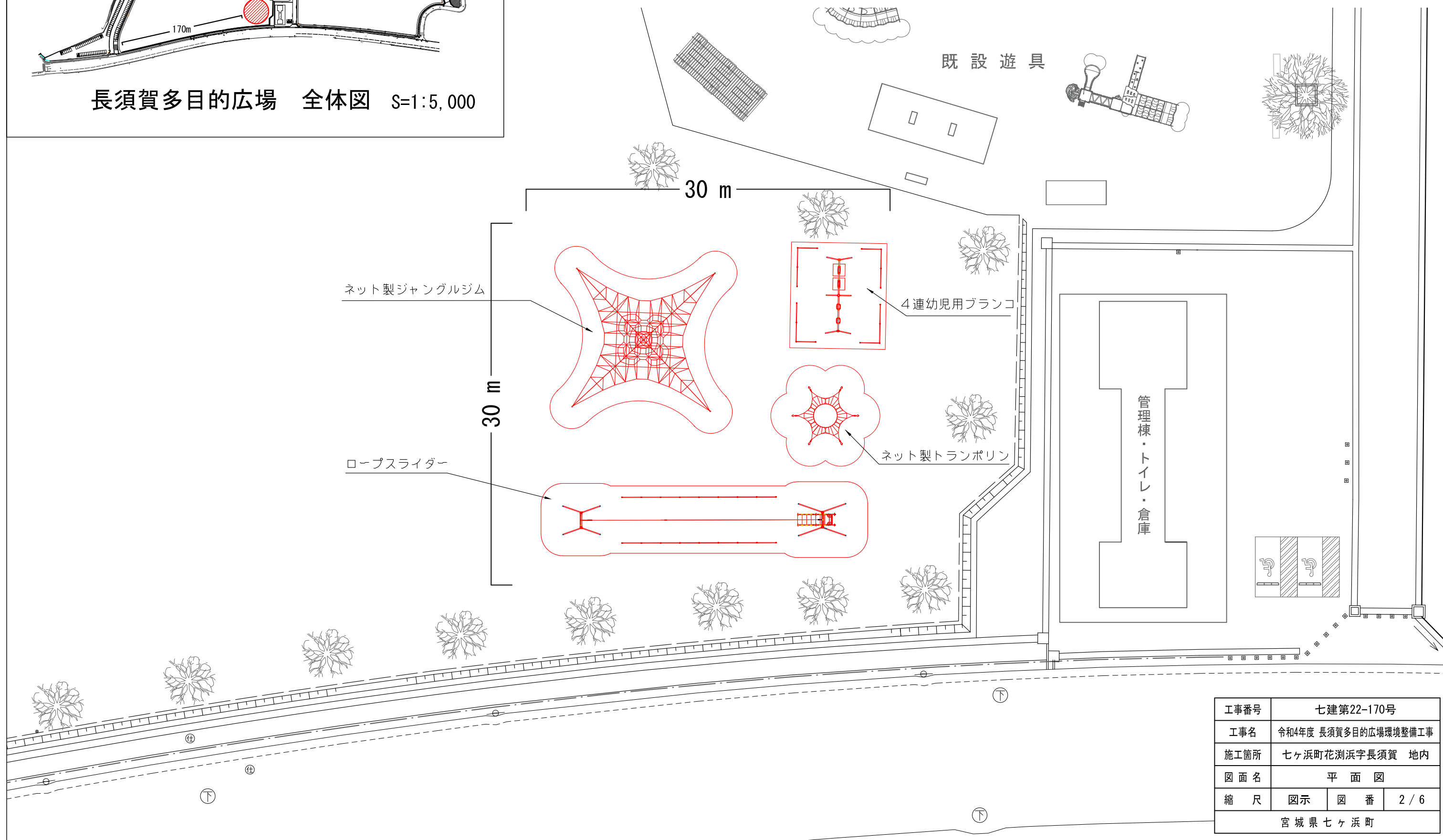


工事番号	七建第22-170号		
工事名	令和4年度 長須賀多目的広場環境整備工事		
施工箇所	七ヶ浜町花淵浜字長須賀 地内		
図面名	位 置 図		
縮 尺	S=1:20,000	図 番	1 / 6
宮 城 県 七 ヶ 浜 町			

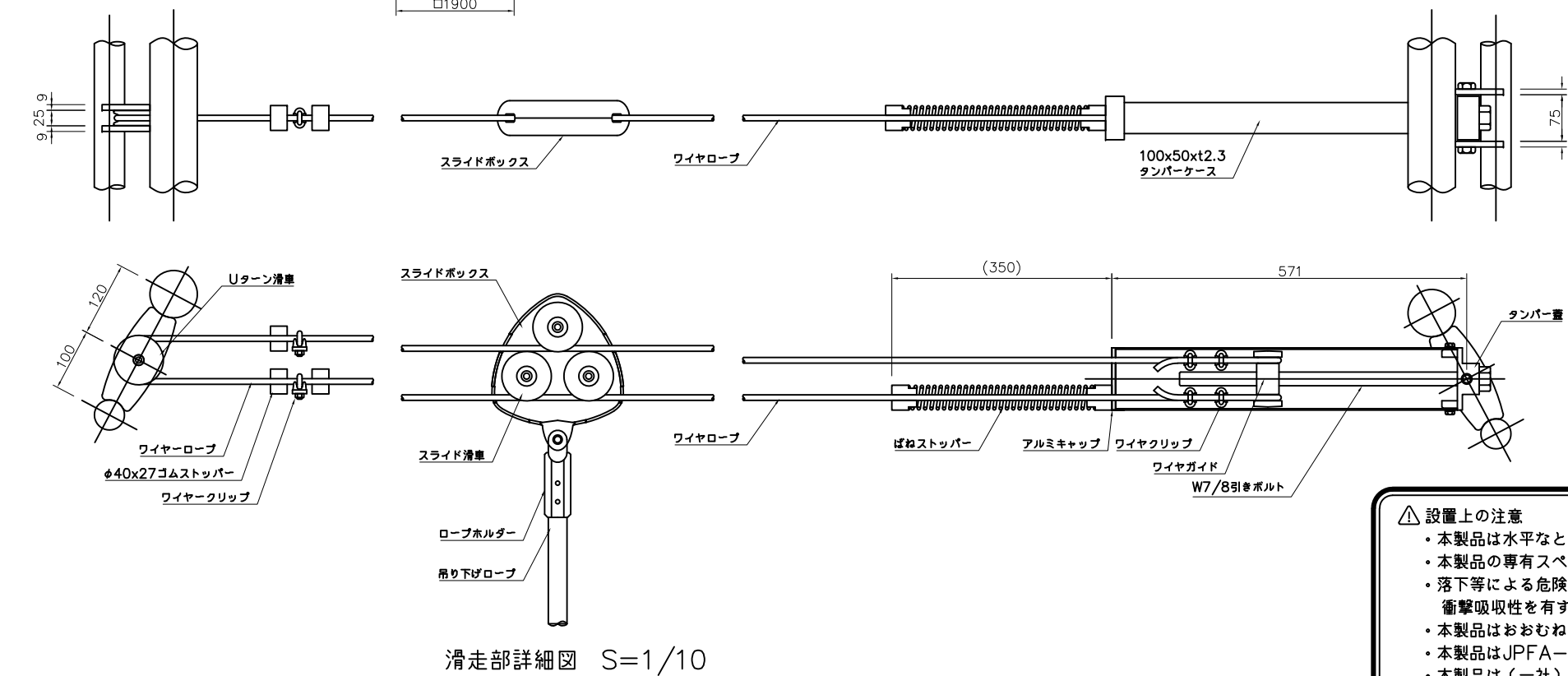


平面图

S=1 : 300



工事番号	七建第22-170号		
工事名	令和4年度 長須賀多目的広場環境整備工事		
施工箇所	七ヶ浜町花刈浜字長須賀 地内		
図面名	平面図		
縮尺	図示	図番	2 / 6
宮城県七ヶ浜町			



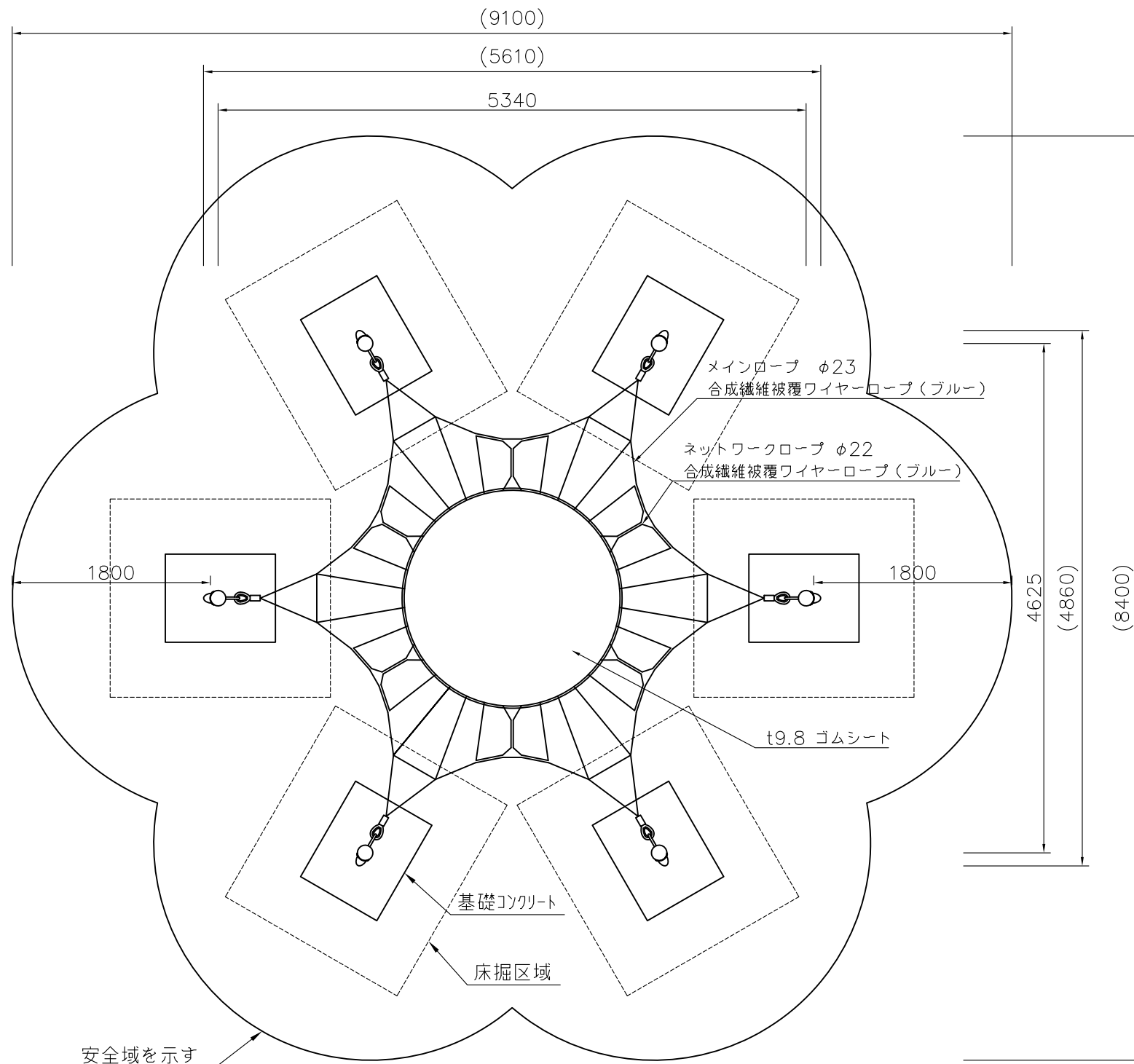
- | | | | |
|------------|---|------------|--|
| ＜ロープスライダー＞ | | ＜スタートスロープ＞ | |
| 支柱 | ：φ60.5×t3.2鋼管 電気亜鉛めっき
合成樹脂塗装（A7M） | 支柱 | ：75×45×t3.2角鋼管、溶融亜鉛めっき 合成樹脂塗装（A7M） |
| 梁 | ：φ76.3×t4.2/φ48.6×t3.2鋼管 t9鋼板
電気亜鉛めっき 合成樹脂塗装（A10-） | 横×ラダー | ：φ34×t2.3/φ21.7×t2.3鋼管
溶融亜鉛めっき 合成樹脂塗装（A7M） |
| 縦ぎ手 | ：鉄蒔物 がわ電着塗装 合成樹脂塗装（A10-） | 中間支柱 | ：60×30×t3.2角鋼管、溶融亜鉛めっき 合成樹脂塗装（A7M） |
| ワイヤーロープ | ：φ9（3号） | フレーム | ：75×45×t3.2角鋼管 溶融亜鉛めっき 合成樹脂塗装（A10-） |
| ワイヤークリップ | ：鉄蒔物 電気亜鉛めっき | 手摺 | ：φ34×t2.3/φ21.7×t2.3鋼管
溶融亜鉛メッキ 合成樹脂塗装（A10-） |
| Uターン滑車 | ：鉄蒔物 カチオン電着塗装 | デッキ | ：t3.2鋼板 溶融亜鉛めっき カリヤメッキ（A7M-グレート） |
| スライドボックス | ：アルミ蒔物 合成樹脂塗装（A10-） | 根がらみ | ：φ9×200丸棒鋼 |
| スライド滑車 | ：MCナイロン（ベアリング内蔵） | | |
| 吊り下げロープ | ：φ30ビニロンロープ | ＜安全柵＞ | |
| ロープホルダー | ：アルミ蒔物 | 支柱 | ：φ42.7×t2.3鋼管 A7M 合成樹脂塗装（サビハゲツ） |
| 根がらみ | ：D10鉄筋 | 梁 | ：φ42.7×t2.3鋼管 A7M 合成樹脂塗装（A10-） |
| | | パイラック | ：7M5合金蒔物 合成樹脂塗装（A10-） |
| | | パイラックアーム | ：樹脂成型品（A10-） |

※この構造図は参考図である。

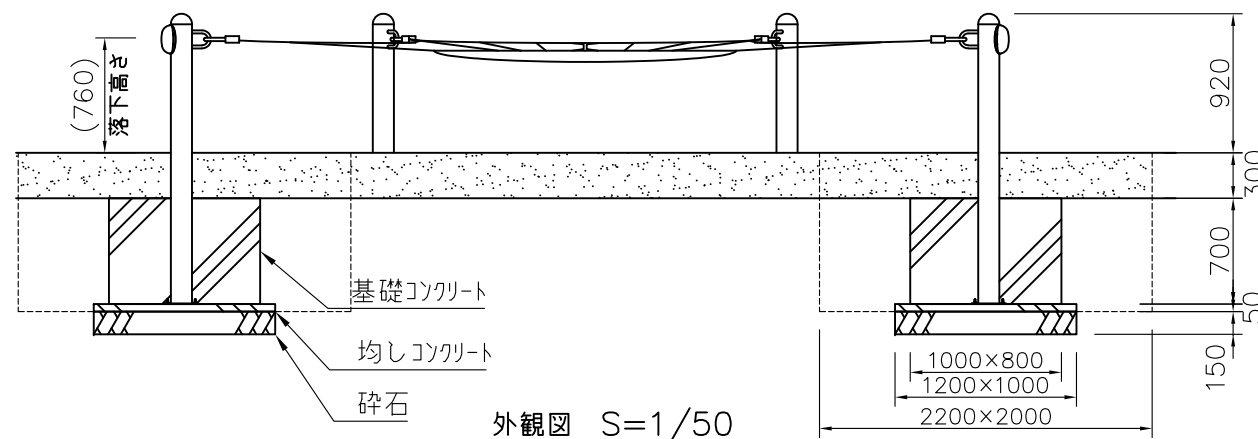
- △ 設置上の注意

 - ・本製品は水平なところに設置すること。
 - ・本製品の専有スペースとしての安全域を確保すること。
 - ・落下等による危険を最少にするために安全域内の設置面には適切な衝撃吸収性を有する材料を敷設すること。
 - ・本製品はおおむね6才〜12才を対象にデザインされています。
 - ・本製品はJPFA-SP-S: 2014に準拠した製品です。
 - ・本製品は（一社）日本公園施設業協会の団体加入する公園施設団体賠償責任保険制度を適用します。

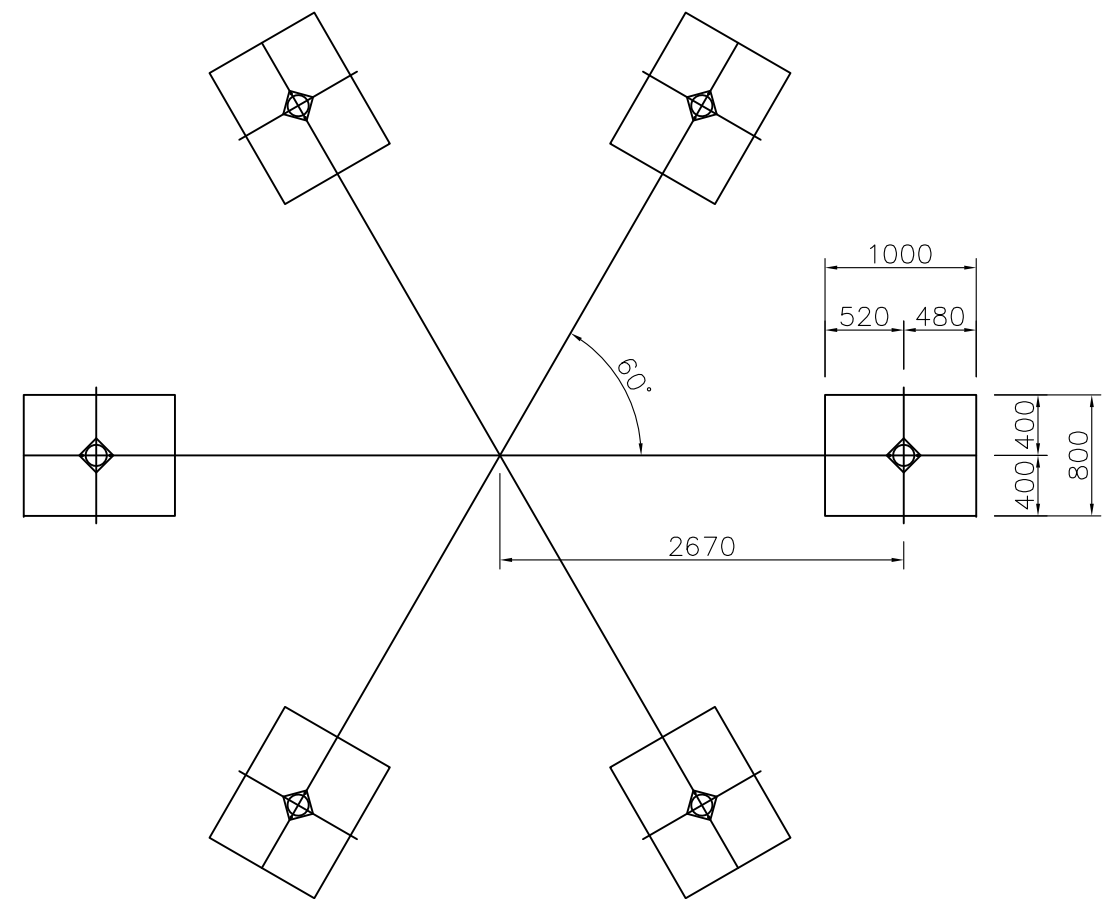
工事番号	七建第22-170号		
工事名	令和4年度 長須賀多目的広場環境整備工事		
施工箇所	七ヶ浜町花洲浜字長須賀 地内		
図面名	ロープスライダー 構造図		
縮尺	図示	図番	3 / 6
宮城県七ヶ浜町			



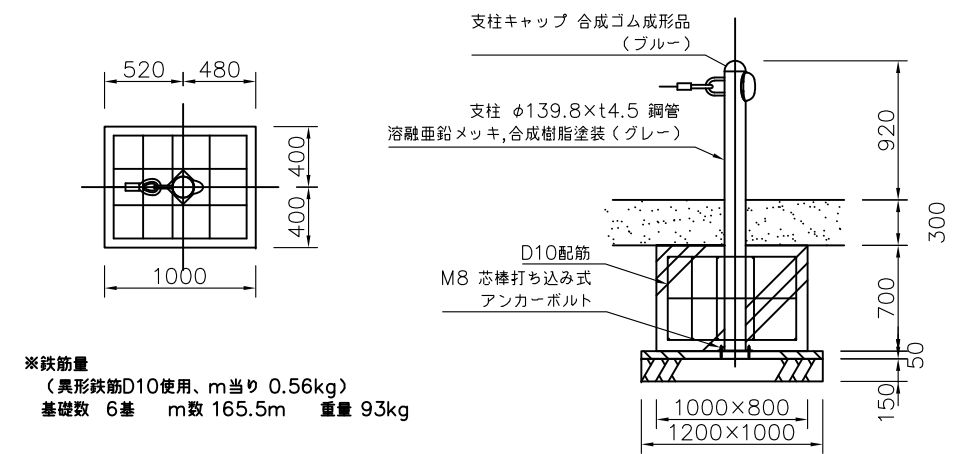
安全域を示す
A=57.41m² 砂敷 (t=30cm)



外観図 S=1/50



基礎伏図 S=1/50



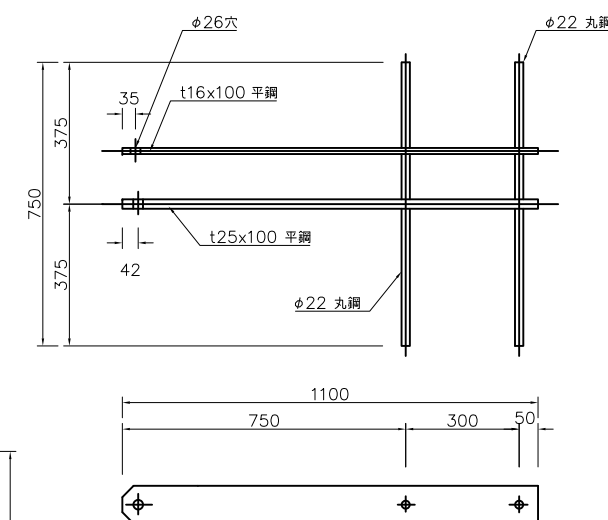
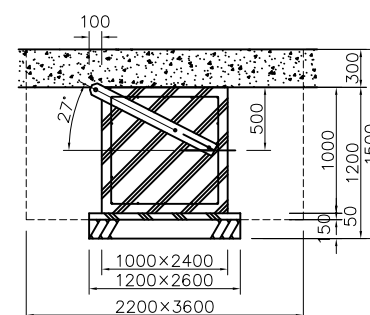
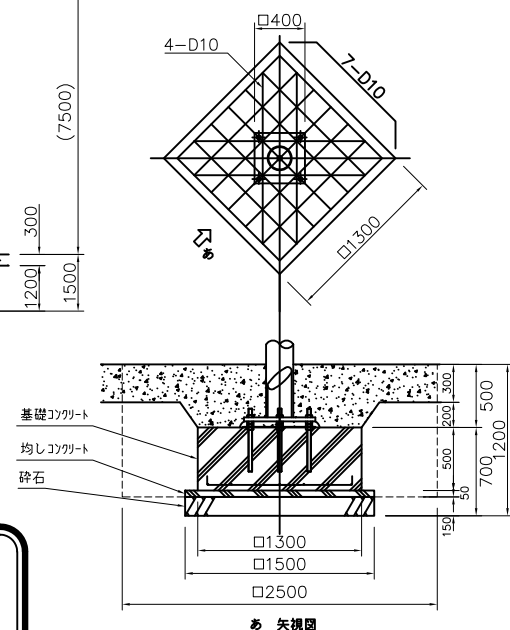
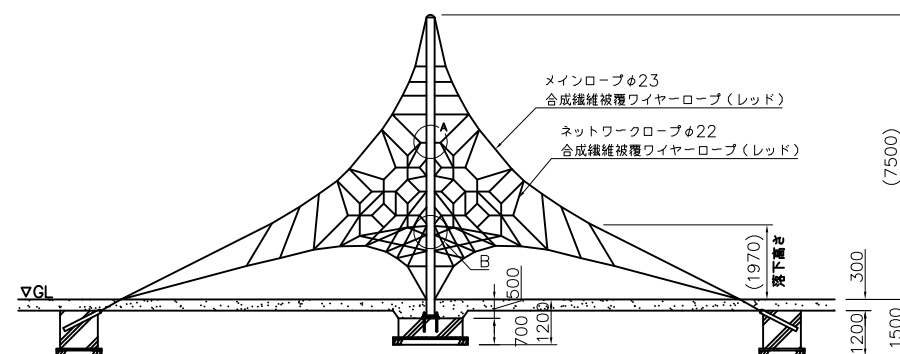
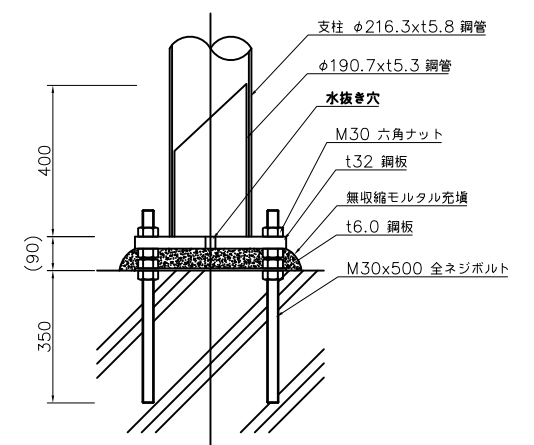
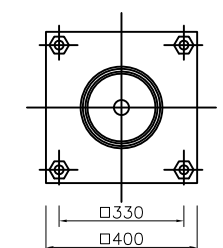
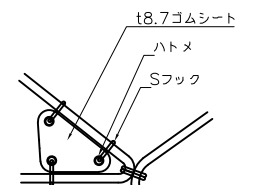
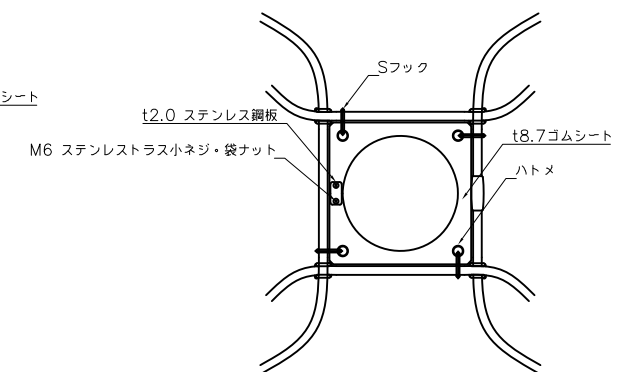
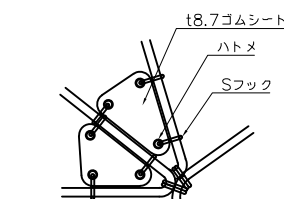
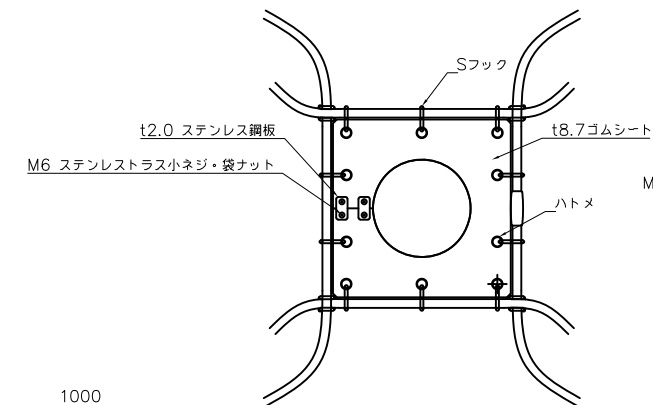
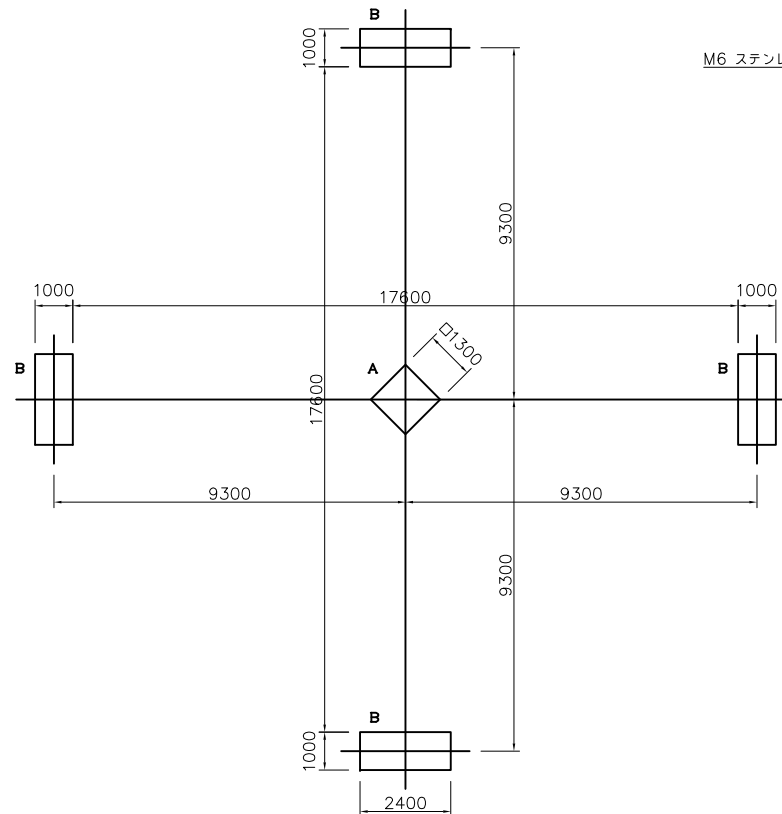
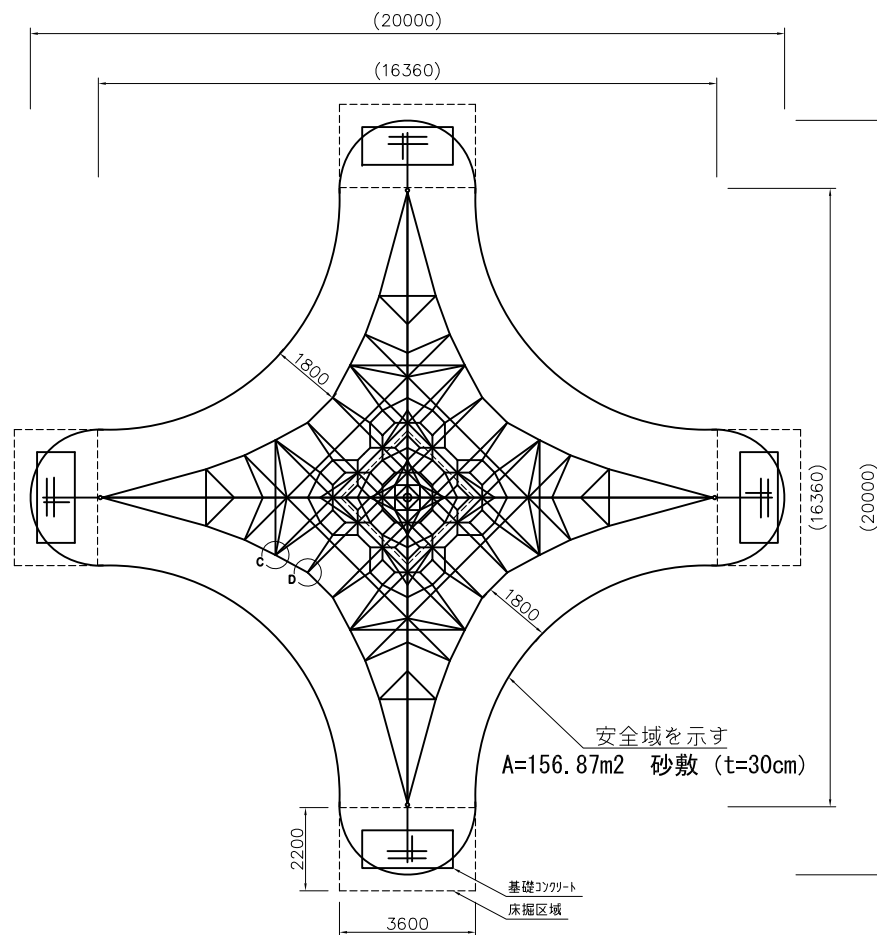
基礎図 S=1/50

質量：306kg

※この構造図は、参考図である。

- 設置上の注意
- 本製品の専有スペースとしての安全域を確保すること。
 - 落下等による危険を最少にするために安全域内の設置面には300mm程度の砂敷、または同等の衝撃吸収性を有する材料を敷設すること。
 - 本製品はおおむね6才～12才を対象にデザインされています。
 - 本製品はJPFA-SP-S: 2014に準拠した製品です。
 - 本製品は(一社)日本公園施設業協会の団体加入する公園施設団体賠償責任保険制度を適用します。
 - M8 芯棒打ち込み式アンカーボルトは製品組立の補助用です。

工事番号	七建第22-170号		
工事名	令和4年度 長須賀多目的広場環境整備工事		
施工箇所	七ヶ浜町花浜字長須賀 地内		
図面名	ネット製トランポリン 構造図		
縮尺	図示	図番	5 / 6
宮城県七ヶ浜町			



質量：985kg

⚠ 設置上の注意

- ・本製品の専有スペースとしての安全域を確保すること。
- ・落下等による危険を最少にするために安全域内の設置面には300mm程度の砂敷、または同等の衝撃吸収性を有する材料を敷設すること。
- ・本製品はおおむね6才～12才を対象にデザインされています。
- ・本製品はJPFA-SP-S: 2014に準拠した製品です。
- ・本製品は（一社）日本公園施設業協会の団体加入する公園施設団体賠償責任保険制度を適用します。

基礎A $S=1/60$

※鉄筋量
(異形鉄筋D10使用、m当り 0.56kg)
m数 404m 重量 227kg

基礎A (1基): 26.4m、 基礎B (4基): 377.2m=94.3m×4基

基礎B $S=1/60$

※この構造図は、参考図である。

工事番号	七建第22-170号		
工事名	令和4年度 長須賀多目的広場環境整備工事		
施工箇所	七ヶ浜町花淵浜字長須賀 地内		
図面名	ネット製ジャングルジム 構造図		
縮尺	図示	図番	6 / 6
宮城県七ヶ浜町			